

平成29年度 工学部第二部 機械工学科
前期・通年科目重複履修許可願

学籍番号	
学年	
氏名	

重複履修を希望する科目を記入の上、左端の欄に○をつけてください

《4年生》

希望する科目に○	正規に履修する科目		再履修する科目	重複履修を特別に許可される条件
	火6・7	3年:機械工学実験Ⅱ	材料力学Ⅰおよび演習 (火6・金7)	4年次在籍学生で、「機械工学実験Ⅱ」、「機械設計製図Ⅱ」、「機械工作実習」との重複履修を希望するものに対しては、重複履修を認める。 必修科目と重複していない時間については、必ず出席のこと。「機械工作実習」との重複者には別途レポート等で演習を課す。重複履修者は、必ず担当教員の指示を仰ぐこと。
	火6・7	3年:機械設計製図Ⅱ		
	金6・7	4年:機械工作実習		
	金6・7	4年:機械工作実習	工業熱力学および演習 (金6・7)	4年生に限り、重複履修を認める。
	金6・7	4年:機械工作実習	工業力学Ⅰおよび演習 (木7・金7)	4年生に限り、重複履修を認める。 木曜:機械工学実験Ⅰ 金曜:機械工作実習
	木6・7	2年:機械工学実験Ⅰ		
	金6・7	2年:工業熱力学および演習	線形代数学Ⅰ (宮崎先生クラス)	4年次在籍学生で、「線形代数学Ⅰ」の未修得者で、かつ、「工業熱力学および演習」の履修希望に対しては、重複を認める。重複履修希望者は、用紙を提出の上、「工業熱力学および演習」の担当教員の指示に従うこと。
	金6・7	2年:工業熱力学および演習	線形代数学Ⅰ (國分先生クラス)	
	金6・7	2年:工業熱力学および演習	線形代数学Ⅰ (赤堀先生クラス)	
	金6・7	4年:機械工作実習	線形代数学Ⅰ (宮崎先生クラス)	4年次在籍学生で、「線形代数学Ⅰ」の未修得者で、かつ、「機械工学実習」の履修希望に対しては、重複を認める。重複履修希望者は、用紙を提出の上、「機械工学実習」の担当教員の指示に従うこと。
	金6・7	4年:機械工作実習	線形代数学Ⅰ (國分先生クラス)	
	金6・7	4年:機械工作実習	線形代数学Ⅰ (赤堀先生クラス)	

【注意】

- 1.この重複履修許可願を提出することにより、重複履修が許可される可能性があります。
- 2.受付期間は4月1日(土)10:00~4月14日(金)10:00 提出先は2号館3階レポートボックス【締切厳守】です。
- 3.許可・不許可については、4月25日(火)10:00にUNIPAにて発表致しますので、必ず確認して下さい。
- 4.本用紙で許可された科目の履修登録は、東京千住キャンパス事務部で行います。履修可否の発表後に重複履修特別許可科目、重複可能な正規履修科目が登録されていることを各自確認してください。

**平成29年度 工学部第二部 情報通信工学科
前期・通年科目重複履修許可願**

学籍番号	
学年	
氏名	

重複履修を希望する科目を記入の上、左端の欄に○をつけてください

《3年生以上》

希望する科目に○	正規に履修する科目	再履修する科目	重複履修を特別に許可される条件
	3年: 情報通信工学実験 I ※2010年度以前入学生は通年科目「情報通信工学実験」	電気回路の基礎および演習 (木6)	対象者は両科目の担当教員の指示を必ず確認すること。 【試験日の調整】電気回路の基礎および演習の試験日は実験を休んで受験すること。そして、必ずその分の補修実験を受けること。
	3年: 情報通信工学実験 I ※2010年度以前入学生は通年科目「情報通信工学実験」	コンピュータプログラミングおよび演習 I (木7)	対象者は両科目の担当教員の指示を必ず確認すること。 【試験日の調整】コンピュータプログラミングおよび演習Iの試験日は実験を休んで受験すること。そして、必ずその分の補修実験を受けること。

[注意]

- 1.この重複履修許可願を提出することにより、重複履修が許可される可能性があります。
- 2.受付期間は4月1日(土)10:00~4月14日(金)10:00 提出先は2号館3階レポートボックス【締切厳守】です。
- 3.許可・不許可については、4月25日(火)10:00にUNIPAにて発表致しますので、必ず確認して下さい。
- 4.本用紙で許可された科目の履修登録は、東京千住キャンパス事務部で行います。履修可否の発表後に重複履修特別許可科目、重複可能な正規履修科目が登録されていることを各自確認してください。